

指導者向け

*メディア V(VHS) D(DVD)

教材番号	教材名	時間	メディア	備考	学年	購入年度
【教員向け・教員の安全を守る】						
9466	LGBTsの子どもの命を守る 学校の取組1巻 -危機管理としての授業の必要性-	38	D	LGBTsの学齢期におけるいじめ被害、自傷行為の高さが国内外の研究で示されており、教育現場は危機管理の一環としてこの問題を捉え、現状を十分認識した上での取り組みをしなければなりません。本巻では、LGBTsに関する授業の実現を目指し、学校としてできることを模索していく一人の教師の姿を描きます。	教師	21
9467	LGBTsの子どもの命を守る 学校の取組2巻 -当事者に寄り添うために- 教育現場での落とし穴	38	D	LGBTsの児童生徒のみならず彼らを取り巻く非当事者の児童生徒の存在やその関わりにあたって、教員が留意すべき心得や、学校での取り組みや授業展開の注意点などを物語仕立てで紹介し、教師の不適切な声掛けや授業展開がどのような深刻な事態をもたらす可能性があるか具体的に描く一方、目指すべき理想的な対応の一例も例示します。	教師	21
9415	ずっと助けてと叫んでいた	63	D	第1部 ずっと助けてと叫んでた(37分) プロローグほしおか十色 1. 家庭内性的虐待 言えない子ども・気づかない大人 2. 自傷行為と依存症《生き延びるための方法》 3. 性暴力被害者と性ビジネス 《少女を待ち受ける暴力》 4. 母の死と薬物依存《希望を失った少女の彷徨い》 5. 回復への長い道《後遺症と支援者の見守り》 第2部 助けてと言えない子どもたちのために(26分)		20
9417	発達性協調運動障害(DCD)の 理解と支援1巻	17	D	どのような障害なのか、そして、家庭や学校などでの気づきのポイントについて解説します。自閉症スペクトラム障害、注意欠如、多動性障害、限局性学習障害という主な神経発達障害の概要とDCDとの関係性を解説するとともに、DCDは、いわゆる身体の問題ではなく「協調」という脳機能が原因であることを、ボールを使った運動を例に解説します。また、各発達段階でのDCDの症状を映像とイラストで再現し、気づきのポイントを解説します	教師	20
9418	発達性協調運動障害(DCD)の 理解と支援2巻	22	D	DCDをどのように診断し、どのように支援すればよいか解説します。DSM-5における診断基準について解説するとともに、指対立試験、継ぎ脚步行など微細神経的徴候による診察の様子を紹介します。作業療法士の支援アプローチの実際の薬物療法の可能性について紹介します	教師	20

教材番号	教材名	時間	メディア	備考	学年	購入年度
9419	発達障害と特別支援教育 ①発達障害とは何か?	45	D	本巻ではまず、発達障害とはどういうことなのかについて38歳で福祉施設で介護士として働くダウン症のMさんの育ち、現在の仕事、生活趣味の紹介から考えてみます。知的障害、自閉症スペクトラム障害、視覚障害、聴覚障害、学習障害、注意欠陥/多動性障害などの発達障害の概略を学びます	教師	20
9420	発達障害と特別支援 ③人との関わり	41	D	障害のある幼児は、早期から支援を受けることが重要であると言われています。本巻では、教育的支援を受ける場の一つである、筑波大学附属大塚特別支援学校幼稚部の取り組みを通して、知的障害、自閉症スペクトラム障害などがある幼児への「人と関わり」の支援方法を学びます。子どもたちは、さまざまな人との関わりを経験することによって学齢期の「共に学ぶ」力の基盤を培ってゆきます	教師	20
9429	熱中症から子供を守れ!	20	D	応急手当の方法や、実際の幼年野球チームでの熱中症対策などを紹介します。また、子どもと大人の発汗の違いなど分かりやすく解説します	教師	20
9373	守ろう!教職員の安全と健康 ～教育現場における安全衛生管理のあり方～	43	D	1.プロローグ2.公務災害防止のための安全対策3.安全衛生管理体制の確立 4.長時間勤務の改善に向けて5.メンタルヘルス対策 6.エピローグ	教師	19
9192	心肺蘇生法	28	D	心肺蘇生法について 心肺蘇生法の手順と手技 救急場面に応じた対処方法		15